



東京教区時報

きょうくニュース

第607号

2025年2月9日

日本聖公会東京教区

港区芝公園3-6-18

編集 広報委員会

WEB:<http://nssk.org/tokyo> E-MAIL:comm.tko@nssk.org Phone:03-3433-0987 Fax:03-3433-8678

公 示

救主降生 2025年2月4日
日本聖公会 東京教区主教
主教 フランシスコ・ザビエル 高橋宏幸

日本聖公会東京教区第146（定期）教区会を下記のように招集します

記

日 時 2025年3月20日（木・休）
午前9時から午後5時まで
場 所 開会聖餐式 聖アンデレ主教座聖堂
議 場 聖アンデレホール
東京都港区芝公園3-6-18

書記を次のように任命します
司祭 パウロ 中村 淳
司祭 ウィリアムズ 藤田 誠

以上

2023年日本聖公会宣教協議会からの呼びかけ

ここからまた歩きはじめよう

～いのちに仕え、となりびととなるために～

1. 神のみ声に耳を傾けよう
2. 人々の声に耳を傾けよう
3. 世界の声に耳を傾けよう

◇人事

グレース^{こうじな}神志那 ^{めぐみ}愛恵

2024年12月19日

日本聖公会聖職候補生に認可する

司祭 ウィリアムズ藤田 誠

- 1月13日 目白聖公会副牧師に任命する
- 3月31日 目白聖公会副牧師の任を解く
教区事務所宣教主事補の任を解く
- 4月1日 立教学院への出向を命じる

執事 パウロ福永 澄

- 3月31日 聖パトリック教会牧師補の任を解く
- 4月1日 目白聖公会牧師補に任命する
教区事務所宣教主事補に任命する

◇2月の代祷・信施奉献先

▽女性の家 HELPのため▽「佐賀聖ルカ教会」伝道所の働きのため▽全生園聖フランシスコ聖エリザベツ礼拝堂のため▽タイチェンマイのHIV/AIDSの方々・難民・移民の自立支援のため

◇共育プロジェクト 黙想会のご案内

参加費無料、事前予約不要

主催：信仰と生活委員会 共育プロジェクト

【テゼの歌・アイコン・沈黙】

日時：2月11日（火・休）15時

場所：目白聖公会

ファシリテーター：植松 功

【イメージを用いて祈る】

日時：2月13日（木）7時

場所：神田キリスト教会

ファシリテーター：上田 亜樹子 司祭

【み言葉に聴く】

日時：2月15日（土）10時～12時

場所：聖ルカ礼拝堂 礼拝堂前ホール

ファシリテーター：成 成鍾 司祭

今週・来週の予定

2月9日～22日

- 9（日） 顕現後第5主日
- 12（水） 教区費分担金制度等特別委員会
人権委員会（Web）
- 14（金） 信仰と生活委員会
- 15（土） 常置委員会（Web）
財政委員会
- 16（日） 顕現後第6主日
モニカ会幹事会（目白）
- 19（水） 教役者レクイエム
- 20（木） 教役者会

司祭 ヤコブ荻原 充

4月 1日 聖路加国際大学聖ルカ礼拝堂チャ
プレン補として派遣する

執事 スザンナ中村 真希

3月31日 聖アンデレ主教座聖堂付を解く
聖路加国際大学聖ルカ礼拝堂チャ
プレン補としての派遣を解く
渋谷聖公会聖ミカエル教会主日勤務
を解く
4月 1日 東京聖十字教会牧師補に任命する

司祭 ヨハネ塚田 重太郎

4月 1日 立教女学院非常勤チャプレンとして派
遣する。ただし任期を1年とする

司祭 ニコラス中川 英樹

4月 1日 立教学院への出向延長を認める。ただ
し期間を1年とする

司祭 マッテヤ大森 明彦

3月31日 聖パトリック教会管理牧師の任を解く
4月 1日 立教学院立教大学・立教新座中学校・
高等学校非常勤チャプレンとして派
遣する

主教 アンデレ大畑 喜道

4月 1日 聖パトリック教会管理牧師に任命する

司祭 パウロ宮崎 光

3月31日 聖アンデレ主教座聖堂付を解く
聖救主福祉会での研修プログラムを
終了する
渋谷聖公会聖ミカエル教会での主日
礼拝協力の任を解く
4月 1日 聖パトリック教会副牧師に任命する

執事 ヒルダ藤田 美土里

4月 1日 立教学院立教大学非常勤チャプレンとして
派遣する

執事 セシリア高柳 章江

3月31日 聖パウロ教会牧師補の任を解く
4月 1日 聖アンデレ主教座聖堂付（定住は渋谷
聖公会聖ミカエル教会）を命じる
渋谷聖公会聖ミカエル教会での主日勤
務を命じる

執事 アンセルム林^{りん} 汶^{ぶん}慶^{けん}

4月 1日 東南アジア聖公会西マレーシア教区か
ら日本聖公会東京教区への転籍を認める
聖パウロ教会牧師補に任命する

司祭 トーマス・R・プラント

3月31日 立教学院への出向を解く
東京教区への出向を終了し英国聖公
会に復帰する

司祭 ペテロ井口 諭

4月 1日 千住基督教会において
管理牧師 司祭 フランシス下条裕章の
もとで囑託として勤務することを委嘱
する。ただし、任期を1年とする

司祭 ドミニカ朴 美賢

3月31日 沖縄教区への出向を解く
4月 1日 本人の願いにより沖縄教区への転籍
を許可する

司祭 グロリア西平 妙子

4月 1日 東京教区への出向延長を認める。た
だし期間を1年とする

◇**主教会 辞職承認**

2月 5日 神戸教区
主教 オーガスチン小林尚明師（同日付退職）
2月 28日 京都教区
主教 ステパノ高地 敬師（同日付退職）

▽ Zoom Cafe のご案内

「東北電力女川原発^{おながわ}～ 再稼働と地域の人の声～」

日時：2月15日（土）14時～15時半

ゲスト：佐藤清吾さん

宮城県石巻市の漁師さん / 女川原発差し止め原告団 副団長

Zoom リンク：<https://onl.bz/UA3pSej>

ID：820 1414 1653 パスコード：822900

主催：日本聖公会正義と平和委員会

原発問題プロジェクト



▽ 2024 年度人権文化セミナー連続講座・第 4 回

世良田村事件～その歴史的背景を歩く～

日時：3月22日（土）11時～16時30分

場所：太田市駅なか文化館・第1会議室（群馬県太田市東本町16-4）

参加費：2000円（バス代込）定員20人

*お弁当は各自ご持参ください。

申し込み：nccbdic@gmail.com NCC 部落差別問題委員会へ名前、所属、住所、電話、メールを明記しメールでへお申し込みください。詳細チラシは教区 HP。

◆ 教役者レクイエム

* 聖アンデレ教会 HP よりライブ配信します。

(<https://st-andrew-tokyo.blogspot.com/p/index.html>)

日時：2月19日（水）10時30分

場所：聖アンデレ主教座聖堂

説教者：司祭 神崎 雄二

▽司祭 澤 邦介 ▽司祭 粟飯原 信▽主教 村尾昇一

▽執事 金井 登▽執事 戸所 芳一▽司祭 原田新一

▽伝道師 本間 栄▽執事 栗原 素行▽主教 小笠原

重二▽司祭 皆川 晃雄▽司祭 野田 昭次 ▽伝道師

杉浦 詮三▽司祭 高松 孝治▽司祭 岡墻 清蔵▽伝

道師 深尾 猪曾子▽伝道師 多治見十郎▽司祭 遠藤

義光▽伝道師 森安 せつ▽司祭 梅本 芳哉▽伝道師

小宮 珠子▽司祭 ウィリアム・C・ジャミル▽司祭

桑田 繁吉▽司祭 山口 千尋▽司祭 大和田 功

< 青少年のためのプログラム 予定 >

・3月29日（土）青少年世代間プログラム

対象：新中学1年生～大学生（浅草聖ヨハネ教会）

・8月18日（月）～8月21日（木）

中高生世代キャンプ@シャロームロッジ（長野県東御市）

2024 年 1 月 1 日 能登半島地震のための祈り

いつくしみ深い神よ、1月1日の能登半島地震により、世を去った人びとを、あなたのみ手のうちに抱いてください。愛する者を失い、悲しむ人びとに、あなたの慰めといやしがありますように。

いまこの地震の被害を受け、生きることの困難さに直面している人びとと共に祈ります。住まいを失った人、生活に必要なものを得られない状況にある人、病やけがを負った人、心身の不調を感じている人、弱い立場に置かれている人を、主が守り支えてくださいますように。救援のために働いている人を力づけ、必要な支えが届けられますように。わたしたちが心を合わせ、隣人としてのあゆみを起こしていくことができますように。

これらの祈りを、悩み苦しむ者の助け主、いのちの糧である、み子イエス・キリストのみ名によってお願いいたします。アーメン

【申込み終了のお知らせ】

「休息と沈黙のリトリート」(2月23～25日、ナザレの家)

定員に達したため、申し込み受付を終了しました。

ぜひ業務とお知らせにご協力いただけますよう、よろしく願いいたします。

お問合せは、きぼうのいえ(電話03-3875-7523/担当:藤堂)まで。

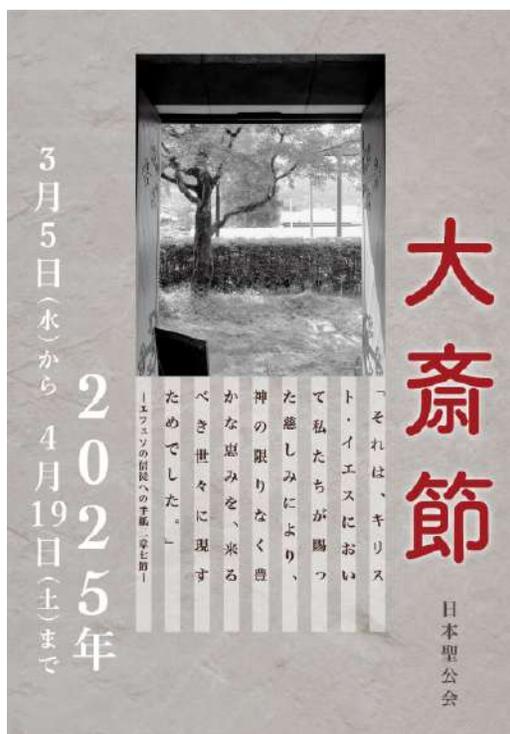
理事長 下条裕章(聖公会東京教区 司祭)

【きぼうのいえスタッフ募集】

きぼうのいえでは、介護や看護その他の業務をお助けいただけるボランティア・ワーカー、また職員としてともにお働きいただける方々を求めています。

これまで20余年にわたり、きぼうのいえが働きを続けてこられたのは、聖公会をはじめとする多くの宗教関係の皆様のご支援と祈りにお支えいただいていたことと、心から感謝しております。

さて、誰もが人としての尊厳を保ち、その終末の時まで安心して健やかに暮らせることを願い、この働きを続けていますが、昨今の物価・諸経費の高騰などの困難は、きぼうのいえも例外でなく、ことに人手不足に伴う困難を、スタッフ・役員ともに日々強く感じております。



2025年度の大齋克己献金の使途予定

① 国内外の宣教協力のため

緊急災害援助、アジア・アフリカ支援、アジア太平洋地域平和と和解、海外在住日本人会衆、海外宣教協働プロジェクト、協働エキュメニカル活動、平和宣教教育活動、その他様々な諸活動のために用いられます。

② 新たな宣教活動のため

「国内伝道強化プロジェクト」と称し、大齋克己献金から1千万円を上限として、祈りと共に新たな宣教の働きに献げ、その働きが更に強められるようにと後押しするものです。

今年の申請はありませんでしたが、各教会・教区で行なわれているそれぞれの宣教の働きを覚えてお祈りしましょう。

(今年度分は、次年度以降の活用のために蓄えられます。)